

## 奈良県における取組

本県の地場産業のひとつである皮革関連産業は、小規模・零細な事業者が大部分を占め、経営基盤は脆弱であり、国際競争力も乏しい。貿易自由化の進展の中で産地の競争力強化の取組に対して、次のような支援を実施。

### ①新商品開発支援

- ・自社で生産するたたみ草履のロゴを制作し、そのロゴイメージに沿った新デザインの商品を開発
- ・毛皮革産地と専門学校とのコラボレーションによる新商品
- ・他社製品と差別化を図るためのロゴマークデザイン など

### ②販路開拓支援

- ・履物見本市開催事業、スポーツ用品販路拡大事業、毛皮革フェア IN UTANO 開催事業 など



商品ロゴ「花HANA-O」に沿った新商品を開発し、商品ラインアップを充実  
※H25ロゴ開発 R1新デザイン商品開発  
(H21～新製品開発事業)

グローブ外側のデザインで、皮革の貼り合わせや刺繍などの技法により従来無かったイメージを実現  
※R1開発  
(H21～新製品開発事業)

毛皮革産地と専門学校とのコラボレーションによる試作  
※R1開発  
(H24～産学連携による新商品開発事業)

## ○現状

本県皮革関連産業の経営環境は、個人消費の長期低迷、安価な海外製品の流入、原材料費高騰など極めて厳しいうえ、人材も不足している状況が続いている。

加えて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、展示会やイベントが中止となるなど、履物や衣料品の販売機会が消失し、売上が大きく減少している。さらに、商談会の中止により、次のシーズン向けの商品企画や生産計画が全く立てられず、経営不振が長期化するおそれがある。

皮革関連企業の経営基盤の強化と産地の活性化を図るため、そして、速やかに業績回復できるよう、より一層の支援が必要である。

### 奈良県における皮革関連産業の状況

出荷額単位：百万円

業 種	平成29年	
スポーツ用品	事業所数	13
	従業者数	140
	出荷額	3,114
毛皮革・セーム皮	事業所数	9
	従業者数	189
	出荷額	1,344
サンダル及び軽装履	事業所数	15
	従業者数	180
	出荷額	745

## 国にお願いすること

- ① 貿易自由化の流れの中で国際競争力を維持し、地域ブランド力を強化できるよう、**新商品開発、販路拡大、人材育成などにかかる財政支援（皮革産業振興対策事業費補助金等）の継続・拡充**をお願いしたい。
- ② 一般消費者に対する皮革関連の知識・技術の周知や皮革関連製品のPR等、**事業継続に向けた振興策の一層の充実**をお願いしたい。